

経済学部

<進級条件> 経済専修・経営専修共通

4年生進級条件	総合基礎科目と専門科目あわせて、総計94単位以上を修得していること (他学部開講科目の履修により修得した単位を含む)
---------	---

※第3学年次への編入学・転入学・転籍の学生には適用しません。

※年間の履修単位制限により、第2学年修了時点で50単位以上修得していない場合は、4年生への進級はできないことになります。

<卒業条件> 経済専修・経営専修共通

本学を卒業するためには以下の条件をすべて満たさなければいけません。

- ① 休学期間を含まずに4年間以上在学していること
- ② 第4学年を修了していること（第4学年を前期・後期あわせて1年間以上在学していること）
- ③ 卒業必要単位数を修得していること

※専修ごとの卒業条件は次ページ以降参照のこと。

<経済専修の卒業条件>

総単位数	総合基礎科目と専門科目あわせて、総計 124 単位以上を修得していること (他学部開講科目の履修により修得した単位を含む)					
総合基礎科目	本学部において開講される総合基礎科目から、必修科目を含め 26 単位以上を修得していること (下記の必修科目は必ず修得すること)					
	必修科目 (外国人留学生入試による入学者は除く)		単位数	必修科目 (外国人留学生入試による入学者は除く)		単位数
	英語コミュニケーションⅠ		1	英語コミュニケーションⅢ		1
	英語コミュニケーションⅡ		1	英語コミュニケーションⅣ		1
	日本福祉大学の歴史と学び		2			
	(注) 外国人入試による入学者は、以下の科目を必修科目とする					
	必修科目	単位数	必修科目	単位数	必修科目	単位数
	日本語Ⅰ	1	日本語Ⅳ	1	日本語Ⅶ	1
	日本語Ⅱ	1	日本語Ⅴ	1	日本語Ⅷ	1
	日本語Ⅲ	1	日本語Ⅵ	1	日本福祉大学の歴史と学び	2
専門科目	本学部において開講される専門科目から、必修科目および選択必修科目を含め 68 単位以上を修得していること。なお、そのうち、自専修において開講される専門科目を 36 単位以上修得していること。					
	(下記の必修科目は必ず修得すること)					
	必修科目		単位数	必修科目		単位数
	経済学		4	経済学のための数学		2
	(下記のいずれかの科目から 2 単位を修得すること)					
	必修科目		単位数	必修科目		単位数
	経済とビジネス (労働・組織)		2	経済とビジネス (社会・企業活動)		2
	(下記のいずれかの科目から 8 単位以上選択して修得すること)					
	選択必修科目		単位数	選択必修科目		単位数
	現代の医療と福祉		4	法律学		4
	金融論		4	民法		4
	(下記のいずれかの科目から 12 単位以上選択して修得すること)					
	選択必修科目		単位数	選択必修科目		単位数
	経営学		4	ミクロ経済学		4
	日本経済史		2	財政学		4
	世界経済史		2	社会保障論		4
	マクロ経済学		4	労働経済学		4
その他の卒業条件	4 年次に「経済とビジネス」の単位を修得した上で、以下の要件 (①、②) のいずれかを満たすこと。 ①「専門演習Ⅳ・Ⅴ※」と「卒業論文」の単位を修得する。 ※「専門演習Ⅳ」の単位を修得できなかった場合、「専門演習Ⅴ」は履修できず、「卒業論文」も提出できません。また、「専門演習Ⅳ」の単位を修得しても、卒業論文を執筆、提出しなければ「専門演習Ⅴ」の単位は修得できません。 ② 12 単位以上の単位を修得する。 ※「経済とビジネス」を加えて 14 単位以上の単位を取得することが必要です。					

<経営専修の卒業条件>

総単位数	総合基礎科目と専門科目あわせて、総計 124 単位以上を修得していること (他学部開講科目の履修により修得した単位を含む)					
総合基礎科目	本学部において開講される総合基礎科目から、必修科目を含め 26 単位以上を修得していること (下記の必修科目は必ず修得すること)					
	必修科目 (外国人留学生入試による入学者は除く)		単位数	必修科目 (外国人留学生入試による入学者は除く)		単位数
	英語コミュニケーションⅠ		1	英語コミュニケーションⅢ		1
	英語コミュニケーションⅡ		1	英語コミュニケーションⅣ		1
	日本福祉大学の歴史と学び		2			
	(注) 外国人入試による入学者は、以下の科目を必修科目とする					
	必修科目	単位数	必修科目	単位数	必修科目	単位数
	日本語Ⅰ	1	日本語Ⅳ	1	日本語Ⅶ	1
	日本語Ⅱ	1	日本語Ⅴ	1	日本語Ⅷ	1
	日本語Ⅲ	1	日本語Ⅵ	1	日本福祉大学の歴史と学び	2
専門科目	本学部において開講される専門科目から、必修科目および選択必修科目を含め 68 単位以上を修得していること。なお、そのうち、自専修において開講される専門科目を 36 単位以上修得していること。					
	(下記の必修科目は必ず修得すること)					
	必修科目		単位数	必修科目		単位数
	経済学		4	経営学		4
	(下記のいずれかの科目から 2 単位を修得すること)					
	必修科目		単位数	必修科目		単位数
	経済とビジネス (労働・組織)		2	経済とビジネス (社会・企業活動)		2
	(下記のいずれかの科目から 8 単位以上選択して修得すること)					
	選択必修科目		単位数	選択必修科目		単位数
	現代の医療と福祉		4	法律学		4
	金融論		4	民法		4
	(下記のいずれかの科目から 12 単位以上選択して修得すること)					
	選択必修科目		単位数	選択必修科目		単位数
	会計学		4	経営戦略		4
	簿記入門Ⅰ (ベーシック)		2	財務会計		2
	簿記 (初級)		2	企業法Ⅰ (会社法)		2
	マーケティング		4	経営組織		4
その他の卒業条件	4 年次に「経済とビジネス」の単位を修得した上で、以下の要件 (①、②) のいずれかを満たすこと。 ①「専門演習Ⅳ・Ⅴ※」と「卒業論文」の単位を修得する。 ※「専門演習Ⅳ」の単位を修得できなかった場合、「専門演習Ⅴ」は履修できず、「卒業論文」も提出できません。また、「専門演習Ⅳ」の単位を修得しても、卒業論文を執筆、提出しなければ「専門演習Ⅴ」の単位は修得できません。 ② 12 単位以上の単位を修得する。 ※「経済とビジネス」を加えて 14 単位以上の単位を取得することが必要です。					